



家庭でできるノロウイルスの消毒法

ノロウイルスによる感染性胃腸炎の主な症状に、激しいおう吐と下痢があります。感染者のおう吐物や便には、大量のウイルスが含まれます。適切な消毒をして、感染が広がるのを予防しましょう！

準備



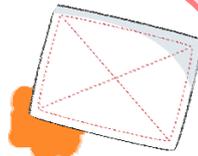
- 1 マスク・ゴム手袋をつけます。
- 2 消毒液、ペーパータオル、雑巾、ビニール袋などを用意します。

おう吐物が乾燥するとウイルスが空中に漂います。乾燥する前に処理しましょう！



消毒

処理中・処理後は、室内の換気を十分にしてください。



- 1 床などのおう吐物は、濃い消毒液を染み込ませたペーパータオルで覆い、包み込むように静かに拭き取ります。
- 2 さらに、汚れた場所を薄い消毒液を十分に染み込ませたペーパータオルで10分間覆い、取り去った後に水拭きします。(おう吐物は半径2メートル程度の広い範囲に飛び散ります。)

おう吐物等で汚れた衣類やシーツ類は、薄い消毒液に30~60分つけて消毒後、洗濯します。

処理



汚物やマスク、ゴム手袋、雑巾などは、ビニール袋に入れ、密閉して捨てます。

消毒液(次亜塩素酸ナトリウム消毒液)はペットボトルで簡単につくれます！

市販の塩素系漂白剤(5%)を原液とした場合

★濃い消毒液(約0.1%)

(おう吐物などが付いたものの消毒用)
500mlのペットボトルにキャップ2杯(10ml)の漂白剤を入れ、水を一杯になるまで加えます。蓋をしてよく振ってから使用します。



★薄い消毒液(約0.02%)

(手で触れるものなどの消毒用)
バケツに2ℓの水を入れ、キャップ2杯(10ml)の漂白剤を加えます。

塩素系漂白剤は使用上の注意をよく読んで使用しましょう！

消毒液が使えないものは？

♡ 色柄物の衣類などは、煮沸消毒(85℃で1分間以上加熱)します。



すぐに洗えないものは？

♡ ふとんやカーペットはスチームアイロンなどを使って、1ヶ所あたり2分間程度、十分に蒸気を当ててください。

◆「京都市こどもの感染症」に関するお問合せ先

○お近くの保健センター

○京都市保健福祉局 保健医療課 (TEL:075-222-4421 FAX:075-222-3416)

○京都市衛生環境研究所 管理課 (TEL:075-312-4942 FAX:075-311-3232)

京都市印刷物 第 264864 号

平成27年2月 発行

京都市衛生環境研究所



京都市

衛生環境研究所のホームページからもお覧になれます